

計画名	可児市地域公共交通網形成計画
評価対象	地域公共交通計画の評価結果

二次評価結果

評価できる取組

- ・高齢者サロンや地区センターで実施されている「バス乗り方講座」について、令和7年度は9回開催するなど、公共交通の利用促進に取り組まれていることを確認しました。
- ・バスロケーションシステムを導入され、利用者からの問合せに即時に対応できるようになるなど、公共交通の利用環境整備に取り組まれたことを確認しました。

期待する取組

- ・さつきバスについては、利用者が増加している一方で便数が少なく利用しづらい状況が見受けられることから、地域住民や利用者のニーズを把握し、効率的な運行が図られることを期待します。
- ・地域住民の高齢化に伴う需要減などを鑑みた、定時定路線とデマンド交通の使い分けを改めて整理されるなど最適な市内の公共交通ネットワークの構築に努められるよう期待します。
- ・乗り継ぎに関する課題について、待合場所の環境整備や分かりやすい案内の充実を図り、利便性の向上につながる取組が進められることを期待します。